

第 1 号議案

令和3年度 事業計画書（案）

1. 事業の概要

事業の名称	秋保地区地域交通 試験運行Ⅱ事業	
運営主体	名称	秋保地区の交通を考える会
	所在地	宮城県仙台市太白区
	代表者	会長 及川 純一
	説明	秋保地区の交通を考える会は、秋保地区の交通の課題を把握し、地域住民の合意形成を図りつつ地域の足を確保し、安心して暮らしやすい地域と地域の活性化を目指す団体である。 秋保地区内の町内会や関係団体等から選出された委員が定期的に集まり、試験運行の実施や利用促進企画等について検討を行っている。
運行事業者	名称	有限会社秋保交通
	所在地	宮城県仙台市太白区 秋保町湯元字枇杷原 11-5-1
	代表者	青野 邦彦
事業の概要	運行形態	乗合タクシー（区域運行型）
	運行開始	令和3年10月1日（令和4年3月31日まで）
	事業許可	道路運送法 第21条
	使用車両	特定大型乗用車（ジャンボタクシー 定員10名） 1台（常用車） 小型乗用車（セダン 定員5名） 1台（予備車）
	運行区域	【別紙1】参照
	運行日数	平日 ※土日祝日を除く
	運行時刻	7時～18時で予約に応じて運行
	利用人数	（見込み）1,707人 ※試験運行Ⅰ実績及び令和3年4月に実施したアンケートを基に想定（1日当たり14人程度乗車見込み）
	運賃設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般運賃（現金又は回数券）（学生は半額＜学生割引＞）： <ul style="list-style-type: none"> 同一小学区内 200円 馬場小学区⇄秋保小学区 400円 秋保小学区⇄湯元小学区 400円 馬場小学区⇄湯元小学区 600円 ・ 小児・高齢者・障害者等運賃（現金又は回数券）： <ul style="list-style-type: none"> 同一小学区内 100円 馬場小学区⇄秋保小学区 100円 秋保小学区⇄湯元小学区 100円 馬場小学区⇄湯元小学区 100円 <p>※回数券：100円券11枚綴りを1,000円で販売する ※秋保ヴィレッジ、仙台万華鏡美術館は湯元小学区扱いとする</p>
	収支計画	【別紙2】参照

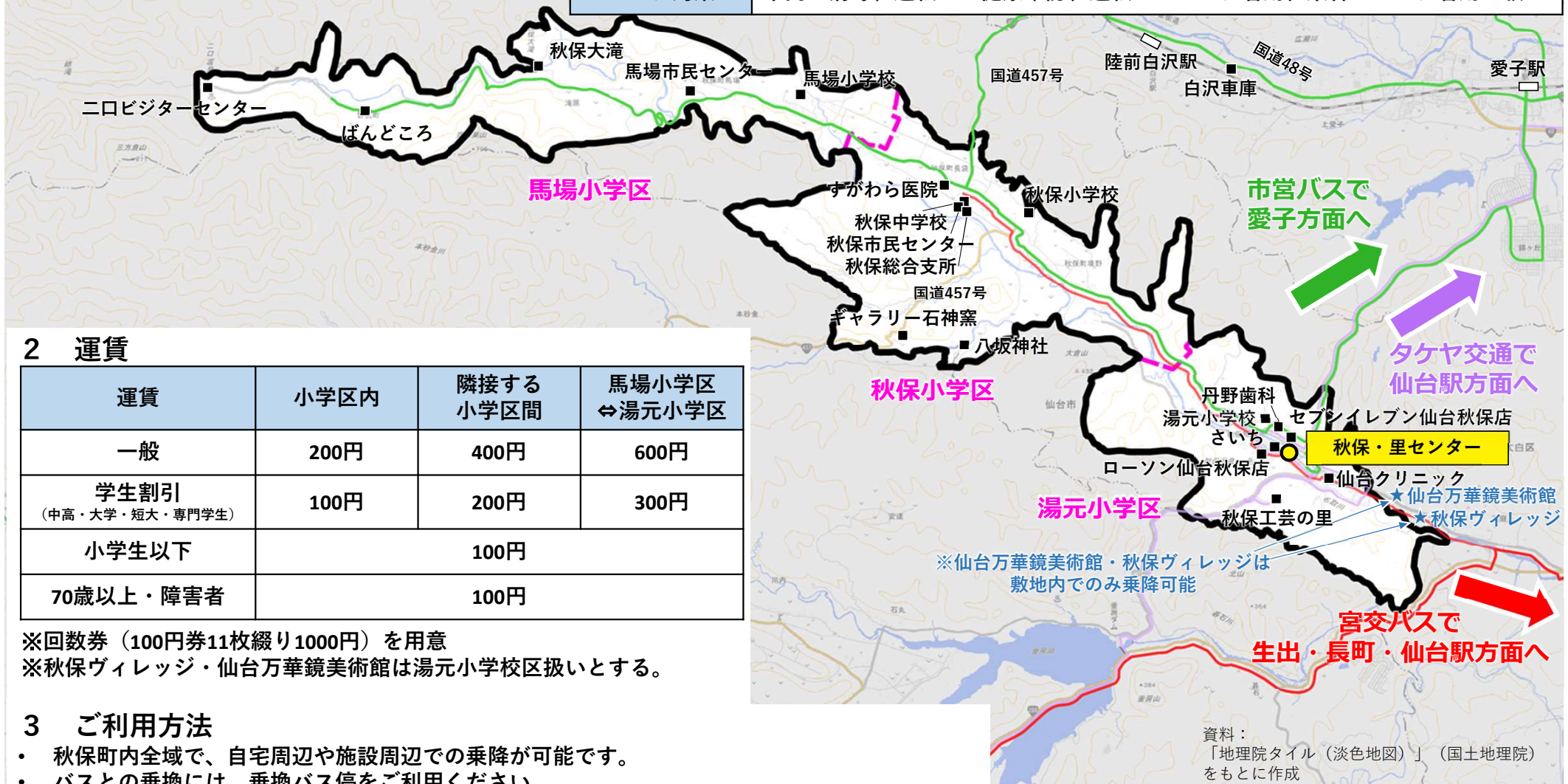
運行する地域の概要	仙台市太白区秋保町 約 1900 世帯、人口約 3900 人
主な利用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋保町内の病院及び商店等の利用 ・ 愛子駅周辺、仙台市内中心部等への買物、所用等(路線バスに乗り換え)
これまでの経緯等	<ul style="list-style-type: none"> ・ R1 年 6 月 秋保地区の交通を考える会を設立 ・ R3 年 1 月 試験運行 I を実施 (R3. 3 月末まで) ・ R3 年 4 月 ぐるりんあきうに関するアンケート調査を実施
地域における協議・検討の状況	令和元年 6 月に、秋保地区の交通を考える会が設立されて以降、地域にあった地域交通の持続的な運行のため、秋保周辺町内会や秋保温泉旅館組合、秋保地域包括支援センター等とともに検討を進め、令和 3 年 7 月 21 日(水)開催の代表者会議において、令和 3 年度試験運行の事業計画(案)を決定した。
事前確認事項	<ul style="list-style-type: none"> R3 年 7 月 29 日 国土交通省東北運輸局宮城運輸支局 事前協議 支障なし R3 年 7 月 29 日 交通管理者(宮城県警察本部交通規制課) 事前協議 支障なし R3 年 7 月 30 日 株式会社タケヤ交通 事前協議 支障なし R3 年 8 月 3 日 道路管理者(仙台市太白区秋保総合支所建設課) 事前協議 支障なし R3 年 8 月 3 日 宮城県タクシー協会 事前協議 支障なし R3 年 8 月 4 日 仙台市交通局 事前協議 支障なし R3 年 8 月 13 日 宮城交通株式会社 事前協議 支障あり(消極的賛成の方針)

■秋保地区地域交通 試験運行Ⅱ計画案の概要

1 運行の概要

利用対象	秋保町内全域
運行日	平日（土日祝日を除く） ※試験運行期間 2021/10/1（金）～2022/3/31（木）（123日間）
運行時間	7時～18時で予約に応じて運行
予約	乗車の1時間前までに電話で予約（電話窓口は7時～17時）
コロナ対策	車内の消毒、運転士の健康確認、運転士のマスク着用、乗客のマスク着用お願い

- 凡例
- 乗換バス停
 - 乗降ポイント(秋保町外)
 - 市営バス
 - 宮城交通
 - 小学区境界
 - タケヤ交通
 - 運行範囲(秋保町内)



2 運賃

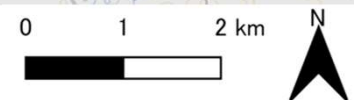
運賃	小学区内	隣接する小学区間	馬場小学区 ⇄湯元小学区
一般	200円	400円	600円
学生割引 (中高・大学・短大・専門学生)	100円	200円	300円
小学生以下		100円	
70歳以上・障害者		100円	

※回数券（100円券11枚綴り1000円）を用意
 ※秋保ヴィレッジ・仙台万華鏡美術館は湯元小学校区扱いとする。

3 ご利用方法

- 秋保町内全域で、自宅周辺や施設周辺での乗降が可能です。
- バスとの乗換には、乗換バス停をご利用ください。
- 予約受付は7時～17時で、利用されたい時刻の1時間前までにお電話にてご予約ください。ご予約はご利用日の1週間前から可能です。

資料：
「地理院タイル（淡色地図）」（国土地理院）
をもとに作成



令和3年度 秋保地区地域交通試験運行Ⅱ 収支計画書

令和3年10月1日から令和4年3月31日まで

収入					
項目		運賃	利用人数	合計	備考
1. 運賃収入	・ 小学校区内の利用 (学生割引、高齢者割引) ・ 隣接小学校区間の利用 (高齢者割引) ・ 湯元小学校区⇄馬場小学校区間の利用 (高齢者割引)	100	1,107	110,700	1日当たりの利用人数：9.0人 ※うち高齢者4.6人 試験運行期間の運行日数：123日 試験運行期間の利用人数：1107人
	・ 小学校区内の利用 (一般運賃) ・ 隣接小学校区間の利用 (学生割引)	200	319	63,800	1日当たりの利用人数：2.6人 試験運行期間の運行日数：123日 試験運行期間の利用人数：319人
	・ 湯元小学校区⇄馬場小学校区間の利用 (学生割引)	300	24	7,200	1日当たりの利用人数：0.2人 試験運行期間の運行日数：123日 試験運行期間の利用人数：24人
	・ 隣接小学校区間の利用 (一般運賃)	400	221	88,400	1日当たりの利用人数：1.8人 試験運行期間の運行日数：123日 試験運行期間の利用人数：221人
	・ 湯元小学校区⇄馬場小学校区間の利用 (一般運賃)	600	36	21,600	1日当たりの利用人数：0.3人 試験運行期間の運行日数：123日 試験運行期間の利用人数：36人
	元気乗り割りに基づく補助			132,102	200円区間：市補助100円×1.8人/日 400円区間：市補助300円×2.5人/日 600円区間：市補助480円×0.3人/日
2. 協賛金	高齢者600円区間の端数調整分			738	600円区間の高齢者利用(0.3人/日)に対して協賛金から一人当たり20円を補填
3. 補助金	地域交通乗り乗り事業に基づく運行経費の補助			3,711,335	※運行経費と運賃収入の差額を、仙台市から補助する
小計(運行経費)				4,135,875	収支率((運賃収入+協賛金) / 運行経費) 10.3%
4. 補助金	地域交通乗り乗り事業に基づくその他経費の補助			300,000	※初期費用は、仙台市から補助する(上限30万円で実費分補助)
小計(初期費用)				300,000	
合計				¥4,435,875	

支出					
項目		単価	数量	金額	備考
1. 運行経費	通常便	33,000	123	4,059,000	見積価格(平日)
	追走便	3,075	25	76,875	見積価格(週1回を想定)
小計(運行経費)※税込				4,135,875	
2. 初期費用	ポスター作成費	1,000	100	100,000	B3：片面、100枚(町内会、学校、観光関係等)
	リーフレット作成費	3,000	50	150,000	A3：両面、フルカラー、3000部(町内会、学校、飲食店、観光施設等)
	車両マグネット作成費	12,500	4	50,000	強力マグネット、前後左右4か所
小計(初期費用)				300,000	
合計				¥4,435,875	